

令和8年第2回錦江町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
池田 行徳	除草剤の使用について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 近年、高齢化や人手不足を背景として、道路沿いや農地周辺における除草剤の使用が増えていると考えられる。道路沿い等で採取された山菜を食することによる健康への影響も懸念される中、住民の健康及び安全確保について、町としてどのように認識し、対応していく考えか。 2. 除草剤使用に伴う住民への注意喚起について、掲示板の設置、広報による周知などを含め、町として安全対策を推進する考えはないか。 3. 浸透性除草剤の使用については、土壌への影響や、大雨・台風時における土砂崩れ等の災害リスクを懸念する声もある。用水路や田畑の高土手の管理を含め、町として適正使用に関する周知・指導を行う考えはないか。 	町 長
木下 巧大	ふるさと納税の推進について	<p>2026年10月には地場産品基準の見直しが予定され、2027年からは高所得層向け特例控除の上限も導入される見込みである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ふるさと納税は地域振興において重要な役割を果たしているが、今後の方針、目標について伺いたい。 2. 昨年度までは錦江町まち・ひと・『MIRAI』創生協議会が中間支援業務を行っていたが、今年度からは公募型プロポーザルによって事業者が変更になった。その経緯について伺いたい。 	町 長
	教育振興基本計画について	<p>学力の課題について、『小学校の職員個々の指導力を高めていく必要がある、中でも、本町は、新規採用職員の割合が非常に高い小学校もあることから、経験値の低い教職員の育成が大きな課題の一つでもある。』と表記されているが、具体的な改善策について伺いたい。</p>	教 育 長
久保 勇太	部活動の地域移行に関して	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本町における部活動の地域移行の現状について伺う。 2. 本町のみならず、南隅全体で著しい少子化が進行している。部活動によっては、大会出場に関して合同チームを組織したり、クラブチームでの出場が主となっているが、今後の地域における部活動や体育活動の機会確保をどのように考えているか。 3. 県内における部活動等の地域移行の先進地においては、当該自治体近傍のプロスポーツチームや高等教育機関等と連携し、当該地域の部活動等の 	教 育 長

		指導者として、選手や学生などをコーチとして招聘し、部活動や地域のクラブチームの指導に当たっていると聞いている。本町近傍にも全国的に有名な高等教育機関が存在しているが、今後の部活動の地域移行の一環として、そのような教育機関との連携は考えているか、展望を伺う。	
	各種起業支援事業に関して	<p>1. ローカルベンチャー事業の成果について伺う。</p> <p>2. 当事業に関しては、町民の皆様、特に若手農家や個人事業主の皆様より強いご批判をいただいている。中には、外部のコンサル等にトータル2億円を超える多額の委託金や負担金を支払うくらいなら、町内の頑張っている農家や事業主を直接支援したほうがずっと効果的であるというご意見もある。本事業の委託事業者の事業費見積もりの中には、日当15万円もの巨額日当の見積もり項目も存在している。当事業の3か年に渡る費用対効果に関して、町民の皆様にごどのように説明をされるのか伺う。</p> <p>3. 当事業に参加された町内事業者からは、行政と委託事業者、そして事業参加者との意思疎通に問題があったのではないかという指摘もいただいている。そのような中で、例えば、行政と委託事業者の橋渡し役として、本町への移住経験者や起業経験者がコンシェルジュとして入り、事業参加者とのきめ細やかな意思疎通を図ることにより、より事業効果も高まるのではないかとのご提案もいただいている。このようなご指摘に対して、どのように考えるか。</p> <p>4. 本年1月より、『共創ツアー』を企画する会社がサテライトオフィスに入居され、既にツアーも実施されたと伺っている。当ツアーとローカルベンチャー事業との違いは何か。</p> <p>5. これまで様々な移住定住施策や起業支援施策を行ってきたが、求められるのは本気度と費用対効果である。成功している自治体は、自治体としての確固たる理念と将来ビジョンがあり、そのミッションを達成するために、各種事業者や起業家が参画することにより、高い成果を上げている。本町の理念と将来ビジョンはどのようなものか。</p>	町長
染川 金治	外国人技能実習生について	1. 町内の農業や医療・介護などの事業所において、約70名の外国人技能実習生を受け入れているが、町としてどのような対応及び支援を行っているのか伺いたい。	町長

		2. 今後、町内の様々な業種の事業継続のため、外国人技能実習生の受け入れの窓口を、本町内の公的な組織において許可を取得し、進める考えはないか伺いたい。		
城下香代子	錦江町児童公園の整備について	数年前、町内の小中学校児童生徒の意見により、大橋街区公園にツリーハウスを作成され、ほかの松崎街区公園の遊具が新しいものに変えられ、堂之元街区公園は、大人健康器具2つが設置されているが、高齢化率が50%を超える町としての公園整備、子育て支援住宅を建設予定の錦江町にとって、公園整備をどのように考え、位置づけ考えているのか伺いたい。	町	長
	認知症予防政策について	錦江町は認知症事業として社会とつながる「ゆうゆうカフェ」を実施し、様々な受賞もしておりますが、幅広い町内サロン等への予防事業について、どのように考えているのか伺いたい。	町	長
宿利原洋一	育成就労制度の備えについて	令和9年4月から技能実習制度に代わる育成就労制度が施行される予定である。 そこで、本町における外国人の受入れ状況及び多文化共生に向けた取組について伺う。 1. 永住者を含む外国人住民数及び国籍別の状況について伺いたい。 2. 特定技能1号・2号の在留資格者数について伺いたい。 3. 技能実習生、特定技能外国人及び永住者等の就労状況について伺いたい。 4. 国際交流員2名の活動内容について伺いたい。 5. 外国人及び受入企業からの相談内容や課題について伺いたい。 6. 育成就労制度の開始を踏まえ、今後、本町としてどのように外国人支援及び多文化共生に取り組んでいく考えか伺いたい。	町	長
落司 道子	持続可能な農業施策について	人手不足やコスト削減を背景として、水を張らない「乾田直播栽培」が全国的に広がりつつある。 一方で、湛水水田は生態系の保全など多面的な機能を持ち、重要な役割を果たしていることから守るべきと考える。 1. 本町における乾田直播栽培の認識及び導入状況について伺いたい。 2. 今後の国・県の動向を踏まえた町の対応方針について伺いたい。	町	長